むつ都市計画地区計画 原案

	名	称	柳町三丁目
	位	置	むつ市柳町三丁目、大字田名部字前田の各一部
	X	域	計画図表示のとおり
	面	積	約2.7ha
地区計画の目標		目標	本地区は、市役所の東方約2.1kmに位置し、国道338号バイパス、国道279号バイパス及び整備中の下北半島縦貫道路の結節点となる交通利便性の高い地区である。そこで本地区では、周辺住民における消費生活の利便性向上を図るとともに、交通利便性の高さを活かした沿道サービス機能を誘導し、周辺の居住環境に配慮した快適で良好な市街地の形成を図ることを目標とする。
区域の整備・開発及び保全の方針	土地和方針	刊用の	A地区:周辺の良好な居住環境に配慮しつつ、主要幹線道路沿道の利便性を活かした沿道サービス機能の土地利用を誘導する。 B地区:A地区と周辺の第一種低層住居専用地域の良好な居住環境に配慮した土地利用を誘導する。
		勿等の D方針	地区計画の目標、土地利用の方針に基づき、周辺の居住環境に 配慮した快適で良好な市街地を形成するため、建築物等の用途の 制限、建築物等の高さの最高限度、壁面の位置の制限、建築物等 の形態又は意匠の制限、建築物の緑化率の最低限度及びかき又は 柵の構造の制限について定める。